

経営ノ東洋版製線工場ハ此界不況ノ影響ヲ蒙リ 事業不振ノ為  
 ノ経営難ニ陥リ 工場閉鎖ノ止ムトモニ至リ 客月廿一日 従業員三  
 十二名ヲ工場ニ集メ 事業継続困難ノ事情ヲ示煉シ 本日限り  
 工場ヲ閉鎖スルト称シ 従業員一同ノ解雇及解雇豫告 尚金 日  
 給ノ十四日分及他ニ解雇手当トシテ 一ヶ月前勤続者ニハ 日給ノ八  
 日分一ヶ月前増入毎ニ 四分ノ増額支給スル旨申渡シシレバ 後  
 従業員側ハ 豫告手当外ノ手当額ニ不服アリトテ 承諾ニ至リ 日  
 給ノ一ヶ月前増入中ニハ 東京鐵工組合員十四名アリ 彼等ハ直  
 ケニ組合本部ニ報告シ 対策中ニ 以テ行動注意中  
 右及申(通)根拠也

三三三二二七

5116  
1875

労務第三九五五號  
 昭和五年十一月四日

警視總監 丸山鶴吉

内務大臣 安達謙藏 殿  
 社會局長 官 殿  
 大阪神奈川各府縣知事 殿

國鉄鐵工所労働争議 関係件 (発生)

要旨 十月廿四日 職工六名ヲ解雇シタルヲ職工六名 鐵工六名 鐵工其他ノ要ホク為シ 罷業ス

引續キ 労資折衝中

標記工場ニ労働争議發生シタルカ 状況左記ノ通

訃

一 發生ノ場所 荏原郡大崎町 居木橋三。